



あなたのことについて教えてね。

項目ID: 40

Q1. あなたの学年を教えてください。 必須

項目ID: 2

- ☐ 中学1年生
- ☐ 中学2年生
- ☐ 中学3年生
- ☐ その他

Q2. 今、一緒に住んでいる家族について教えてください。 必須

項目ID: 3

- ☐ 母
- ☐ 父
- ☐ 祖母
- ☐ 祖父
- ☐ 兄・姉
- ☐ 弟・妹
- ☐ 親戚
- ☐ その他

Q3. あなたの健康状態を教えてください。 必須

項目ID: 4

- ☐ よい
- ☐ まあよい
- ☐ ふつう
- ☐ あまりよくない
- ☐ よくない

普段の生活について教えてね

項目ID: 6

Q4. 学校に行っていますか。 必須

項目ID: 41

- ☐ はい
- ☐ いいえ

Q5. 学校への出欠状況について教えてください。 必須

項目ID: 5

- ☐ ほとんど欠席しない
- ☐ たまに欠席する
- ☐ 良く欠席する

Q6. 学校への遅刻や早退について教えてください。 必須

項目ID: 7

- ☐ ほとんどしない
- ☐ たまにする
- ☐ よくする

Q7. 普段の学校生活等において、以下の中で当てはまるものはありますか。 必須

項目ID: 9

- ☐ 授業中に居眠りすることが多い
- ☐ 宿題や課題ができないことが多い
- ☐ 持ち物の忘れ物が多い
- ☐ 部活動や習い事を休むことが多い
- ☐ 提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い
- ☐ 修学旅行などの宿泊行事を欠席する
- ☐ 保健室で過ごすことが多い
- ☐ 学校では1人で過ごすことが多い
- ☐ 友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
- ☐ 特にない

Q8. 部活動（学校外での習い事を含む）に参加していますか。 必須

項目ID: 8

- ☐ はい
- ☐ いいえ

Q9. 現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。 必須

項目ID: 10

- ☐ 友人関係のこと
- ☐ 学業や成績のこと
- ☐ 進路のこと
- ☐ 部活動のこと
- ☐ 塾や習い事のこと
- ☐ 学費（授業料）などを含む、家庭の経済的状況のこと
- ☐ 自分と家族との関係のこと
- ☐ 家族内の人間関係のこと ※両親の仲が良くないなど
- ☐ 病気や障害のある家族のこと
- ☐ 自分のために使える時間が少ない
- ☐ 特にない
- ☐ その他

Q10. 悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり話を聞いてくれる人が近くにいますか。いる場合は、その人に相談できていますか。 必須

項目ID: 11

- ☐ 相談相手や話を聞いてくれる人がいる
- ☐ 相談相手や話を聞いてくれる人がいない
- ☐ いるが、相談や話はしたくない

☐ いるが、相談や話が特にないので話をしない

ヤングケアラーについて

項目ID: 12

ヤングケアラーのリーフレットをこのアンケートのお手紙と同封しています。ご覧いただき、以下の質問にお答えください。

子ども・若者育成支援推進法は、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」として、ヤングケアラーを、国・地方公共団体等が各種支援に努めるべき対象としています。

項目ID: 42

子ども・若者育成支援推進法は、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」として、ヤングケアラーを、国・地方公共団体等が各種支援に努めるべき対象としています。



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

Q11. あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。 必須

項目ID: 13

- ☐ あてはまる
☐ あてはまらない
☐ わからない

Q12. 豊島区に令和5年度からヤングケアラーの相談窓口が開設されたことを知っていますか。 必須

項目ID: 14

- ☐ 知っている
☐ 知らない

Q13. どこで知りましたか。 必須

項目ID: 15

- ☐ 区役所のホームページ、子ども家庭支援センターのSNS
☐ 広報やチラシ、掲示物
☐ 学校
☐ 友人・知人から聞いた
☐ その他

Q14. 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。 必須

項目ID: 16

- ☐ 聞いたことがあり、内容も知っている
☐ 聞いたことはあるが、よく知らない
☐ 聞いたことはない

Q15. 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。 必須

項目ID: 17

- ☐ テレビや新聞、ラジオ
- ☐ 雑誌や本
- ☐ SNSやインターネット
- ☐ 広報やチラシ、掲示物
- ☐ イベントや交流会など
- ☐ 学校
- ☐ 友人・知人から聞いた
- ☐ その他

Q16. ヤングケアラーへの支援を広げていくために必要だと思うことや、このアンケートに関する感想などご記入ください。

項目ID: 18

0 / 2000

Q17. 家族の中にあなたがお世話やサポートしている人はいますか。

項目ID: 20

※「お世話やサポート」は本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などをすることです。 必須

- ☐ いる
- ☐ いない

家族や家庭のことについて教えてね。

項目ID: 19

以下の質問は必須ではありません。任意でご回答ください。

回答しない場合は、アンケートは終了になります。このまま送信してください。

子ども家庭支援センターからの連絡について、Q34に答えてね。

Q18. お世話やサポートの状況についての質問です。

項目ID: 21

お世話やサポートを必要としている方は誰ですか。

- ☐ 母親
- ☐ 父親
- ☐ 祖母
- ☐ 祖父
- ☐ きょうだい
- ☐ その他

Q19. お世話やサポートを必要としている方の状況を教えてください。

項目ID: 22

- ☐ 高齢（65歳以上）
- ☐ 幼い
- ☐ 要介護（介護が必要な状態）
- ☐ 認知症
- ☐ 身体障がい

- ☐ 知的障がい
- ☐ 精神疾患（疑いを含む）
- ☐ 依存症（アルコール依存症、ギャンブル依存症、疑いを含む）
- ☐ 精神疾患・依存症以外の病気
- ☐ 日本語が苦手、話すことが困難
- ☐ わからない
- ☐ その他

Q20. あなたが行っているお世話やサポートの内容を教えてください。

項目ID: 23

- ☐ 家事（食事の準備や掃除、洗濯）
- ☐ きょうだいの世話や保育所等への送迎など
- ☐ 身体的な介護（入浴やトイレのお世話なお世話など）
- ☐ 外出の付き添い（買い物、散歩など）
- ☐ 通院の付き添い
- ☐ 感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）
- ☐ 見守り
- ☐ 通訳（日本語や手話など）
- ☐ 金銭管理
- ☐ 薬の管理
- ☐ その他

Q21. あなたはお世話やサポートを誰と行っていますか。

項目ID: 24

- ☐ 母親
- ☐ 父親
- ☐ 祖母
- ☐ 祖父
- ☐ きょうだい
- ☐ 親戚の人
- ☐ 自分のみ
- ☐ 福祉サービス（ヘルパーなど）を利用
- ☐ その他

**Q22. お世話やサポートはいつから行っていますか。お世話を始めたあなたの年齢を教えてね。
だいたいの年齢でかまいません。**

項目ID: 25

歳から

Q23. どのくらいお世話をしているのか教えてください。

項目ID: 26

- ☐ ほぼ毎日

- ☐ 週に3-5日
- ☐ 週に1-2日
- ☐ 1か月に数日
- ☐ その他

Q24. 平日にお世話やサポートはどれくらい行っていますか。1日あたりの時間数を教えてね。
日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった時間を教えてください。

項目ID: 27

時間程度

Q25. お世話やサポートをしていることで、やりたいけどできていないことはありますか。

項目ID: 28

- ☐ 学校に行きたくてもいけない
- ☐ どうしても学校を遅刻・早退してしまう
- ☐ 宿題をする時間や勉強をする時間が取れない
- ☐ 睡眠が十分にとれない
- ☐ 友人と遊ぶことができない
- ☐ 部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった
- ☐ 進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した
- ☐ 自分の時間が取れない
- ☐ 特にない
- ☐ その他

Q26. お世話やサポートをすることにきつさを感じていますか。

項目ID: 29

- ☐ 身体的にきつい
- ☐ 精神的にきつい
- ☐ 時間的余裕がない
- ☐ 経済的にきつい
- ☐ 特にきつさは感じていない
- ☐ その他

Q27. お世話やサポートを必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。

項目ID: 30

- ☐ ある
- ☐ ない

Q28. Q27で「ある」と回答した方にお聞きします。それは誰ですか。

項目ID: 31

- ☐ 家族（父、母、祖父、祖母、きょうだい）
- ☐ 親戚（おじ、おばなど）
- ☐ 友人
- ☐ 学校の先生（保健室の先生以外）
- ☐ 保健室の先生

- ☐ スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
- ☐ 医師や看護師、その他病院の人
- ☐ ヘルパーやケアマネージャー、福祉サービスの人
- ☐ 役所や保健所の人
- ☐ 近所の人
- ☐ SNS上での知り合い
- ☐ その他

Q29. Q27で「ない」と回答した方に質問です。相談していない理由を教えてください。

項目ID: 32

- ☐ 誰かに相談するほどの悩みではない
- ☐ 家族以外の人に相談するような悩みではない
- ☐ 誰に相談するのがよいかわからない
- ☐ 相談できる人が身近にいない
- ☐ 家族のこのために話にくい
- ☐ 家族のことを知られたくない
- ☐ 家族に対して偏見を持たれたくない
- ☐ 相談しても状況が変わるとは思わない
- ☐ その他

Q30. Q27で「ない」と回答した方に質問です。お世話やサポートを必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人は身近にいますか。

項目ID: 33

- ☐ いる
- ☐ いない

Q31. 学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。

項目ID: 34

- ☐ 自分の今の状況について話を聞いてほしい
- ☐ 家族のお世話について相談にのってほしい
- ☐ 家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい
- ☐ 自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい
- ☐ 自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい
- ☐ 自由に使える時間がほしい
- ☐ 進路や就職など将来の相談にのってほしい
- ☐ 学校の勉強や受験勉強などの学習のサポート
- ☐ 家庭への経済的な支援
- ☐ 特にない
- ☐ 分からない
- ☐ その他

Q32. Q31で「自分の今の状況について話を聞いてほしい」「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した方に質問です。どんな方法で相談したいですか。

項目ID: 36

- ☐ 直接会って
- ☐ 電話
- ☐ SNS
- ☐ 電子メール
- ☐ その他

Q33. Q31で「自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい」と回答した方に質問です。具体的にどんなお世話、どんな時ですか。

項目ID: 35

0 / 1000

Q34. お話を聞いたり、子ども家庭支援センター職員から連絡をしてもいいですか。
子ども家庭支援センターから電話（03-6858-2302）またはメールA0019800@city.toshima.lg.jpで連絡します。連絡先は、次の質問項目に記入してね。

項目ID: 37

- ☐ 連絡 可
- ☐ 連絡 不可

Q35. Q34で「連絡 可」と回答した方は、連絡先を記入してください。

項目ID: 38

氏名	
氏 必須	名 必須
0 / 64	0 / 64
氏フリガナ 必須	名フリガナ 必須
0 / 64	0 / 64
住所	
郵便番号	都道府県
0 / 8	
市区町村	番地
0 / 64	0 / 64
マンション・部屋番号	
0 / 64	
電話番号	
電話番号	
0 / 15	
メールアドレス	
メールアドレス 必須	メールアドレス (確認) 必須
0 / 128	0 / 128

性別

☐ 男性 ☐ 女性 ☐ その他 ☐ 回答しない 必須

生年月日

生年月日 必須